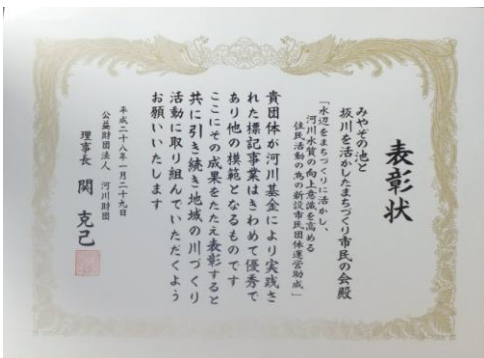


「市民の会」の活動 「優秀な成果」と河川財団から表彰される



河川への関心を高め、その環境や水質向上の活動や、河川をテーマに地域活性化に取り組んでいる NPO やボランティア団体の活動の「全国事例発表会」が 1 月 19 日東京大学の山上会館で開催され、席上、「みやぞの池と坂川を活かしたまちづくり市民の会」（市民の会）が優秀成果をあげた団体として表彰されました。表彰されたのは 16 団体で、全国 145 団体の活動事例から選考されました。市民の会は平成 22 年のみやぞの野鳥の池完成



の直前に発足、以来 5 年以上にわたって坂川土手と池の周囲の除草、芝桜花壇の管理など環境維持と向上の活動に汗を流してきました。同時に地域住民が坂川に親しみながら、坂川の環境や水質に関心を深め、地域活性化を図る E ボート乗船会、水辺フェスタ、水辺の花苗・野菜市などのイベントを開催してきました。

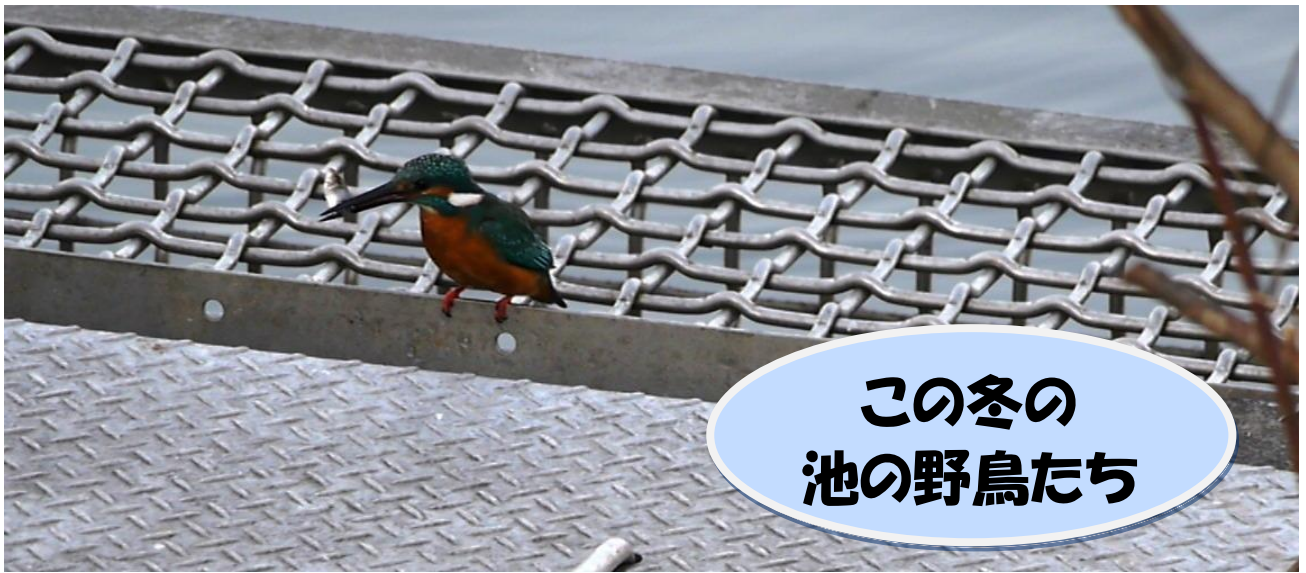
この結果、みやぞの野鳥の池と坂川は、流山だけではなく松戸地域も含めた地域住民の散歩コースとして親しまれるようになってきました。散歩に訪れる人達からは、「土手は歩きやすい」「芝桜が毎年きれいだ」などの声が聞かれるようになり、宮園を中心とした住宅地の評価向上と地域活性化にも貢献しました。

2月、3月の除草活動 ご協力をお願いします

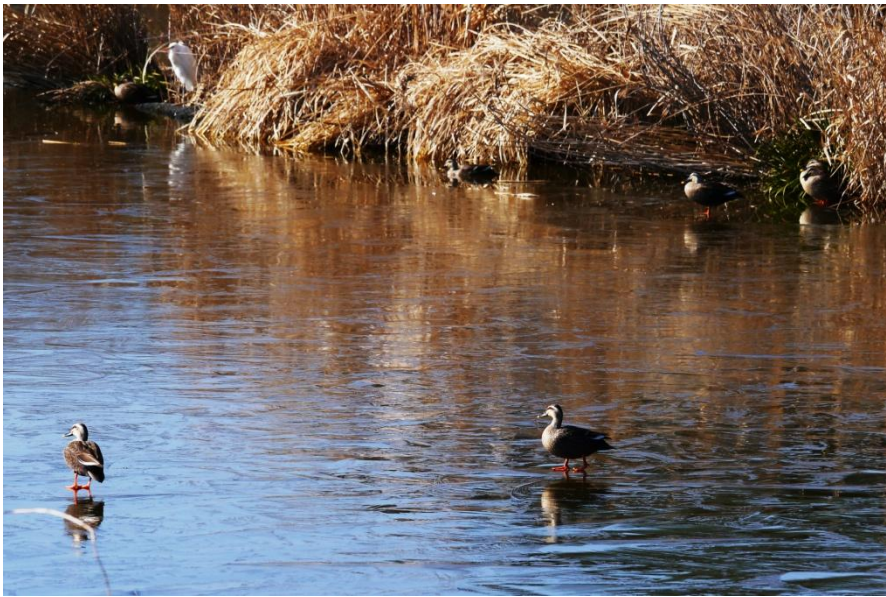
2月=20日

3月=5日、19日

いずれも午前 10 時、藤棚広場に集合。
3 月 5 日は、藤棚の防腐剤塗布を予定。
なお、4 月からの定例活動日は、第 2、第 4 土曜日から、原則として第 1、第 3 土曜日に変更します。集合は 9 時に戻ります。



この冬の 池の野鳥たち



↑ 魚を捕まえたカワセミ。「くちばし見て！飛び込んで獲ったよ。上手いだろ」(1月18日)
← 凍った池の氷上を歩くカルガモ。「泳ぐ場所がなくなっちゃた！氷の上は面白いけど、滑るんだよね」(1月25日)
↓ アオサギは草むらでじっと。冬は「寒いからね」(1月28日)



↑ オオバン。「小池には水草があるから好きなんだが、人が近いから警戒、警戒。脅かさないで、そっと見てね」(2月13日)

↑ チュウサギ。黄色の靴(足先)のコサギより少し大きい。「僕の靴は黒いよ」(1月28日)



↑ ニホンキジ。「思井や柴崎の森は開発で棲みにくくなったよ。フェンスがある池はまずは安心だ」(2月13日)